

第9 1回日本学生氷上競技選手権大会 フィギュア部門要項

1. 参加資格

(1) 男子シングル

- ・男子7.8級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト7・8級
- ・男子5.6級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト5・6級
- ・男子3.4級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト3・4級

(2) 女子シングル

- ・女子7.8級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト7・8級
- ・女子6級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト6級
- ・女子5級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト5級
- ・女子4級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト4級
- ・女子3級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト3級

※男子3.4級クラス、女子3級クラスにバッジテスト3級エレメンツ2課題残しで出場される方は証明書として(公財)日本スケート連盟マイページの課題のスクリーンショットを fugure@jacsif.jp に送ってください。

※「3級エレメンツ2課題残し」とは、3級のバッジテストでステップ、フリーを取得し、かつエレメンツの2課題(その2課題は、任意のダブル・ジャンプ/任意のダブル・ジャンプを含むコンビネーションとする)残しである状態を指す。

(3) アイスダンス

- ・選手権クラス

該当シーズンにおいて(公財)日本スケート連盟主催のシニア選手権大会への出場資格を有するカップル

- ・準選手権クラス

カップルのいずれかがブロンズ以上。ただし、選手権クラス出場資格を持つカップルは該当シーズンにおいて、(公財)日本スケート連盟のシニア選手権大会に出場していない場合のみ、準選手権クラスへの参加を認める。

※上記の級は、予選がある競技に関しては選考競技会申し込み締め切りまでに取得のこと。

2. 出場制限

(1) 男子7.8級クラス、女子7.8級クラス

男女ともに、東西選考競技会上位大学より計36名。ただし、1校男女各3名を上限とし、前年度上位3校はシード校として1名分の出場枠を持つこととする(補欠の人数は問わない)

(2) 男子5.6級クラス、女子6級クラス

男女ともに、東西選考競技会上位大学より計28名。ただし、1校男女2名を上限とする(補欠の人数は問わない)

(3) 女子5級クラス

東西選考競技会上位大学より計20名。ただし、1校男女2名を上限とする(補欠の人数は問わない)

(4) 男子3.4級クラス、女子4級クラス

男女ともに、東西選考競技会上位大学より計16名

ただし、1校男女2名を上限とする(補欠の人数は問わない)

(5) 女子3級クラス

東西選考競技会上位大学より計12名。ただし、1校男女2名を上限とする(補欠の人数は問わない)

(6) アイスダンス

規制は特に設けない

※外国籍学生の出場は1校につき各クラスそれぞれ1名以内とする。

※上記の級は選考競技会申し込み締め切りまでに取得のこと。

※抽選会以降は補欠選手への交代は認められない。

3. 競技課題

(1) 男子7.8級クラス及び女子7.8級クラス

SP ISUシニア課題 2分40秒以内

FS ISUシニア課題 4分

(2) 男子5.6級クラス及び女子6級クラス

FS ISUジュニア課題 3分30秒

(3) 女子5級クラス

(公財)日本スケート連盟 ノービスA課題 3分

(4) 男子3.4級クラス及び女子4級、3級クラス

(公財)日本スケート連盟 ノービスB課題 2分30秒

4. 採点方式

ISUジャッジングシステム

5. 得点方法

- (1) 各クラスそれぞれ出場人数の逆転法によって、学校得点を決定する。
- (2) 学校対抗は、上位3名の合計得点により順位を決定する。
- (3) 男子7.8級クラス/女子7.8級クラス25位以下については、SPの結果をあてる。
- (4) 同点の場合は、上位入賞者による。
- (5) 3部門総合の学校対抗については、7.8級クラスの結果をあてる。
- (6) アイスダンスは学校対抗の対象としない。

6. 表彰

- (1) 個人：フィギュア会場にて、男女各クラス各8位まで賞状を授与する。
- (2) アイスダンス：フィギュア会場にて、各クラス上位3位まで賞状を授与する。
- (3) 団体：フィギュア会場にて、男女各クラスそれぞれ3位までの学校に賞状を授与する。

7. 注意事項

- *大会中の事故等については、応急措置のみとし、当連盟は責任を負わない。
- *参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
- *本大会で当連盟が取得した個人情報等（氏名・生年月日、競技成績等）は、大会運営・広報のみに利用する。ただし、当連盟が許可したメディアに掲載される場合がある。
- *大会時に撮影された写真・映像が、本連盟が作成するウェブサイト、パンフレット、広報物等に使用される場合がある。また、大会時に撮影された写真・映像が、当連盟が許可する団体が製作する出版物、ウェブサイトに掲載、もしくはインターネット等で配信される場合がある。上記を拒否する場合には、必ず当連盟に事前に届け出なければならない。